

平成27年度取組状況

ものづくり工学科

一般科

吉田健一

取組状況	
教育	<p>1. 2年物理Ⅱの力学・波動分野を対象とした、クリッカーを用いたアクティブラーニング形式の教材を新規開発し、授業投入をした。</p> <p>2. 非常勤講師に外国人を採用し、英語で応用物理実験を学ぶ取り組みは、昨年度の反省を踏まえ、授業中に一部日本語の使用を認めて学生の不満を減らしつつ、教育効果の高い授業進行に努めた。その結果、学生の授業態度が改善し、外国人の非常勤講師に積極的に英語で会話を試みる学生が増加した。</p>
研究	<p>1. 大阪府立大学との共同研究で、2件の学会発表を行った。</p> <p>(1)PLD法を用いたナノ粒子活性層によるSOFCの高性能化, 田島 聡一郎, 藤田 雄大, 津久井 茂樹, 足立 元明, 吉田 健一, 向井 健人, 化学工学会第81年会, 関西大学, 講演番号ZAP357, 2016年3月</p> <p>(2)金属支持SOFCセルの性能評価, 津久井 茂樹, 田島 聡一郎, 向井 健人, 藤田 雄大, 足立 元明, 吉田 健一, 岩井 広幸, 高橋 洋祐, 化学工学会第47回秋季大会, 北海道大学, 講演番号ZA2 P14, 2015年9月</p>
社会貢献	<p>OPCでの実施を目指し、中学校の理科の教育課程と連動した力学・波動分野の教材開発を実施した。開発中の教材は平成28年度のOPCで実際に現場投入を目指す。</p>